ＦＬＡＴ

ペニンシュラフード

TRFL - B90(120)ADPL(R)

取付・設置説明書

もくじ

・安全上のご注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・　1～2
・取付・設置上のご注意　・・・・・・・・・・・・・・　2～3
・取付・設置前の準備　・・・・・・・・・・・・・・・・　3
・別売部品　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
・排気ダクトの取付け　・・・・・・・・・・・・・・・・　4
・フード本体、フードカバー、フード幕板取付位置　・・　5
・製品の取付け　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6～10
・フード幕板の取付け　・・・・・・・・・・・・・・・・　11
・製品寸法図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
・取付・設置後の点検・清掃　・・・・・・・・・・・・　13

TOYO KITCHEN STYLE

安全上のご注意　必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は「**取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度**」をいう。
⚠ **注意**	この表示の欄は「**取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度**」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

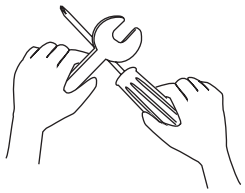
	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
	このような図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
■本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

⚠ 警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。

分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電気的に接触させないように取付けてください。

漏電した場合、火災の原因となります。
（電気設備技術基準第182条）

D種接地工事を行ってください。

故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
アース線は工事側で手配してください。

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および、換気扇と金属板とを電気的に接触させないように取付けてください。

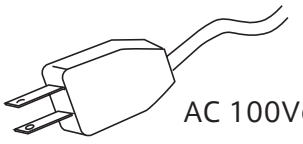
漏電した場合、火災の原因となります。
（電気設備技術基準第182条）

本体とダクトは、可燃物との間を１０ｃｍ以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。

火災などの原因となります。
詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください。

交流１００Ｖ以外で使用しないでください。

使用禁止


AC 100Vのみ

火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。

誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

本体は十分強度のあるところにしっかり取付けてください。

取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

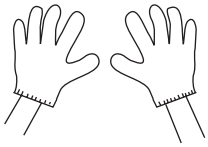
部品は確実に取付けてください。

取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。

手袋着用



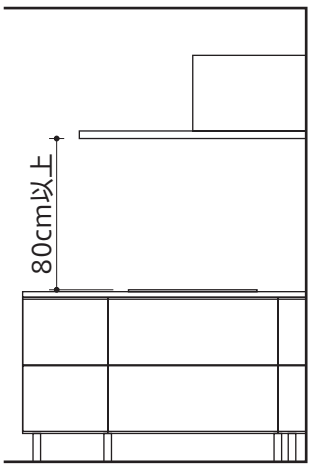
切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

取付・設置上のご注意

1．建築基準法（同施工令）および消防法等の関連法規に従って取付けてください。

2．本体の壁への埋め込みは絶対におやめください。

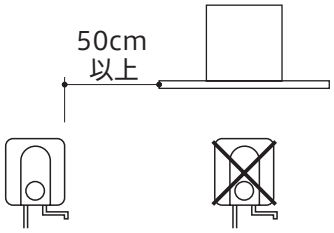
3．製品は加熱機器の真上に取付けてください。なお、製品の取付け高さは、グリスフィルターの下端が加熱機器の真上８０ｃm以上になるようにしてください。



4．加熱機器は、レンジフードの幅以内のものをご使用ください。また、加熱機器はレンジフードの前面より手前にはみ出して設置しないでください。排気効率が低下します。

5．指定サイズ（φ１５０）以外のダクトや非常に長いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

6．レンジフードの下には、絶対に湯沸器を取付けないでください。また、湯沸器を横に取付ける場合には、５０ｃm以上離して取付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。

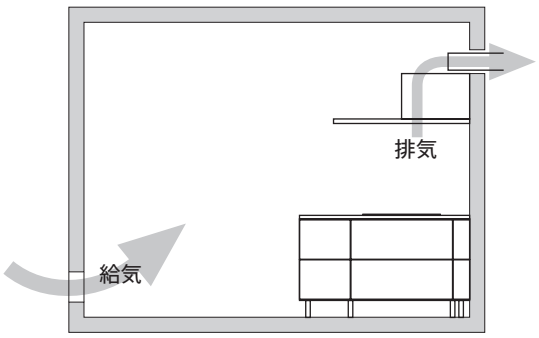


7．室温が４０℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。
火災・感電の原因となります。

8．ダクトと排気口の隙間は、付属のソフトテープを使用して塞いでください。

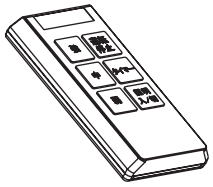
9．ダクトは室外側を若干下げて配管してください。

１０．効率よく換気させるため、排気量に見合う大きさの給気口を設けてください。とくに自然排気型のストーブをご使用のときは、排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがありますので、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をしてください。

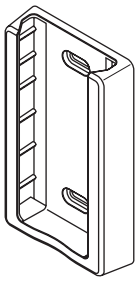


※排気用ダクトの大きさ以上の給気口を排気口と対称の壁に設けると有効です。

１１．リモコンホルダーの取付けに関しては、本体に同梱されていますリモコンセットの取付説明書をお読みください。



リモコンスイッチ



リモコンホルダー

※リモコンセット（オプション）
リモコンスイッチ：１個
リモコンホルダー：１個

レンジフードを運転するのに使います。

取付・設置前の準備

１．取付桟の確認

・取付位置に取付桟があるかを確認してください。（取付位置は「フード本体、フードカバー、フード幕板取付位置」を参照ください。）
　壁面の取付板厚が２０mm以上の場合は直接壁面に取付けてください。
　壁面の取付板厚が２０mm以下の場合は取付桟で補強してください。

【製品重量】　間口９００タイプ　―　約２２ｋｇ
　　間口１２００タイプ　―　約２４ｋｇ

２．天井高さの確認

・製品上面から天井まで、上方排気の場合１００mm以上、後方排気および左右側方排気の場合２１０mm以上のクリアランスが必要です。（「排気ダクトの取付け」を参照ください。）

３．別売部品の準備

・排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。（詳しくは「別売部品」を参照ください。）

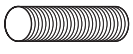
４．電源コンセント

・電源コンセントは専用のものを設置してください。（交流　単相１００Ｖ）

別売部品

ジャバラダクト

FJ-15
TR-AD



直接排気の中間ダクト

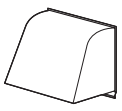
スパイラルダクト

TR-20SD
TR-400SD

直接排気の中間ダクト

ウェザーカバー

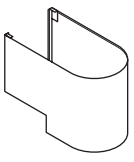
WK-15K
WK-15DK
WK-15K2

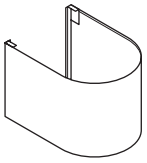


外壁用

フード幕板

TRBM-FSB2526　TRBM-FSB3526
TRBM-FSB2546Z　TRBM-FSB3546Z



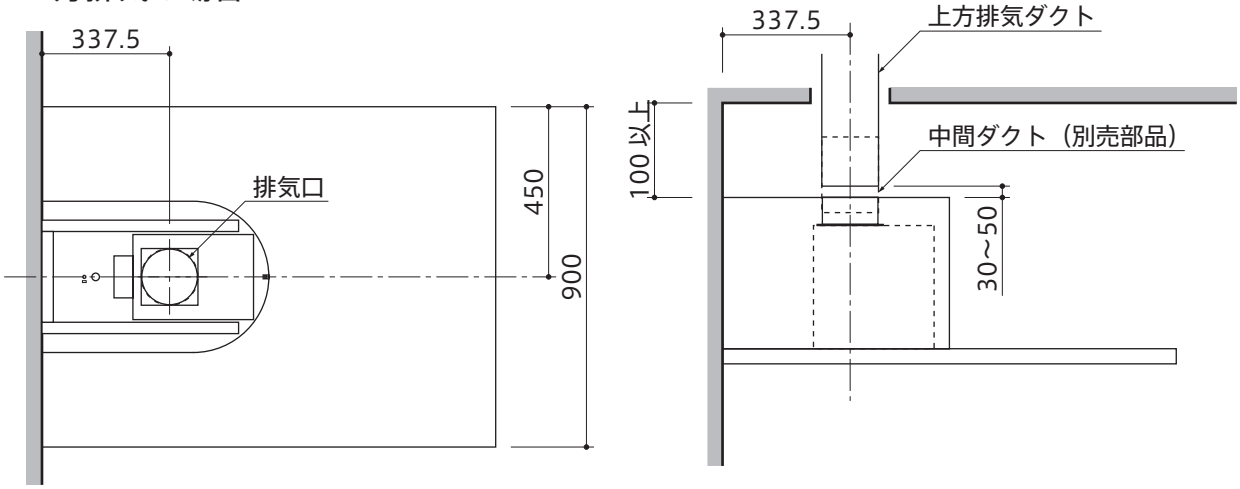


上方、後方排気の幕板
※左右側方排気にはありません。

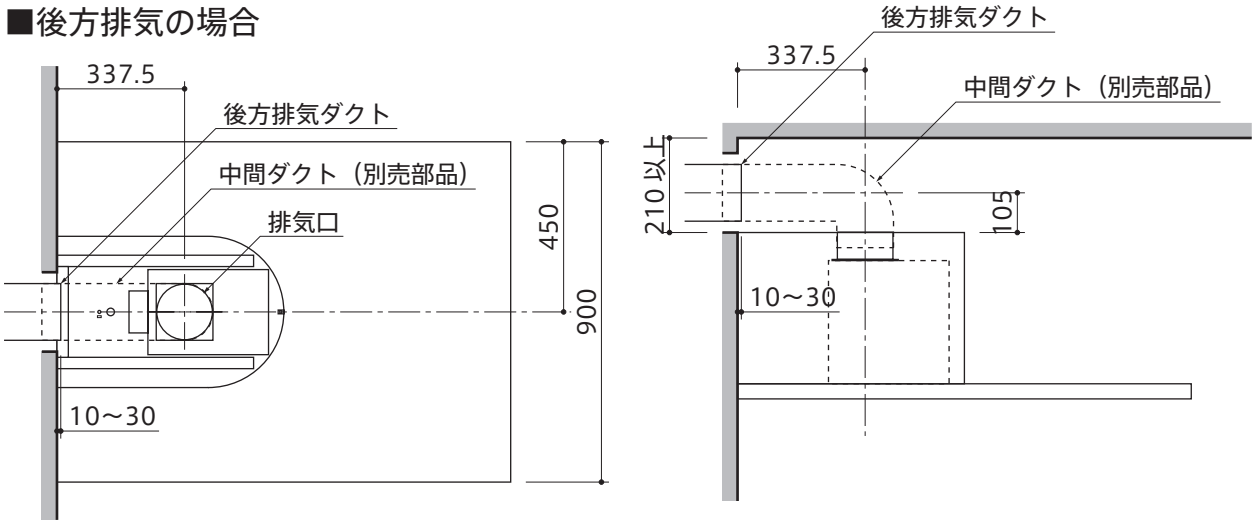
排気ダクトの取付け

1．下図を参考にして壁面および天井面に、ダクト用の穴開けをしてください。
2．φ１５０のダクトを下図の位置にセットして周囲を仕上げてください。
※　イラストはＬタイプを示し、Ｒタイプは対称となります。

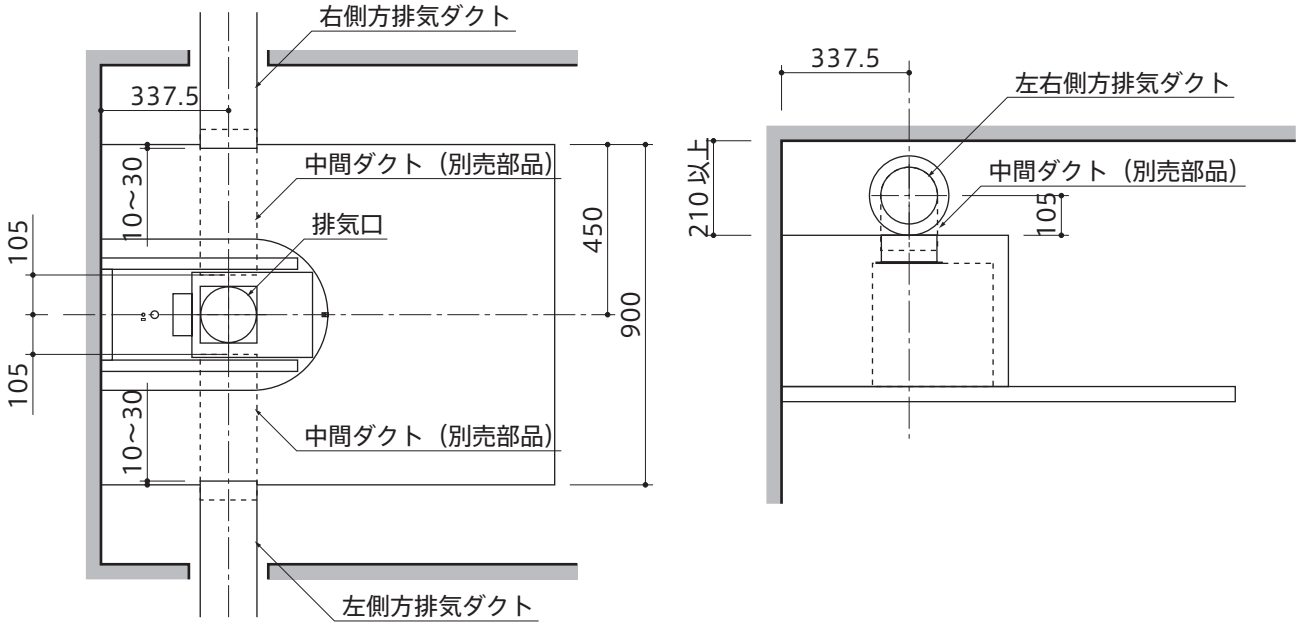
■上方排気の場合



■後方排気の場合

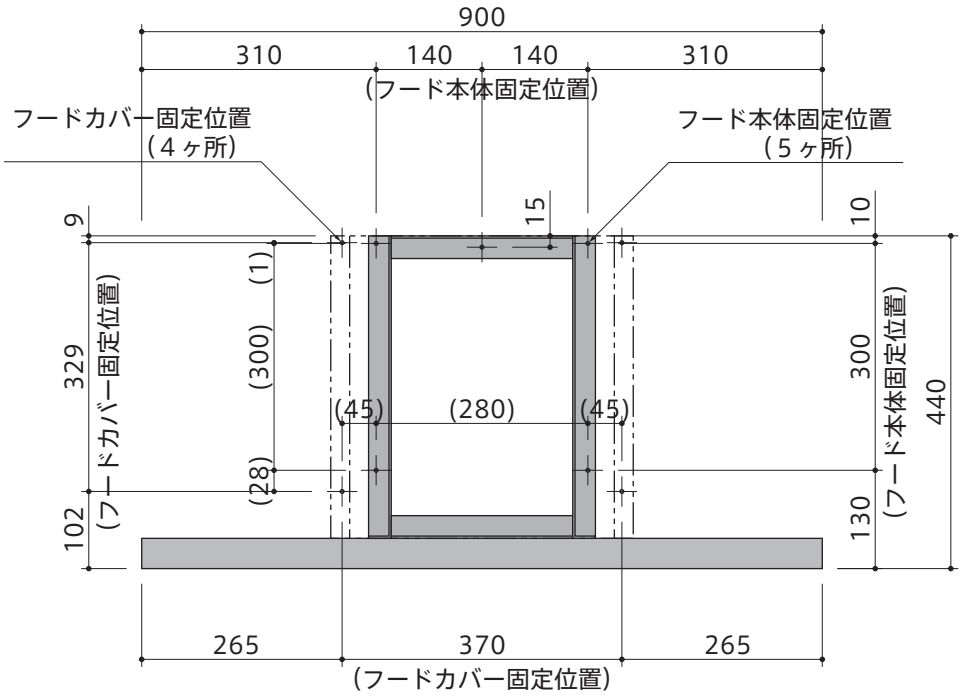


■左右側方排気の場合



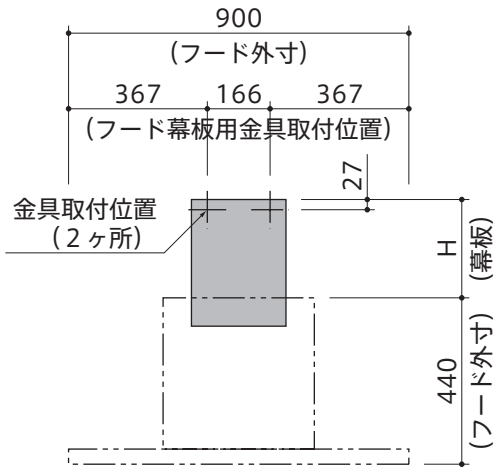
フード本体、フードカバー、フード幕板取付位置

フード本体、フードカバー取付位置



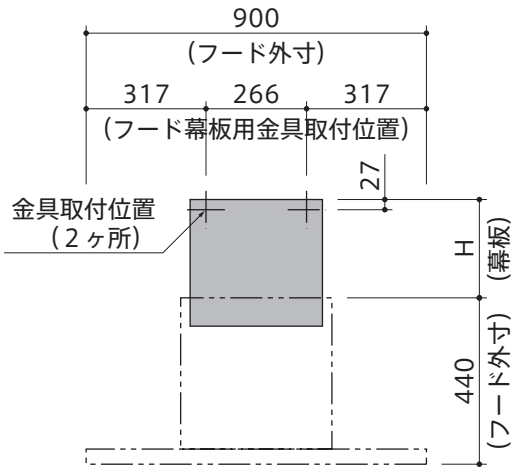
フード幕板（オプション）取付位置

■TRBM-FSB2526
TRBM-FSB2546Z の場合



品　番	H
TRBM-FSB2526	260
TRBM-FSB2546Z	60～460

■TRBM-FSB3526
TRBM-FSB3546Z の場合



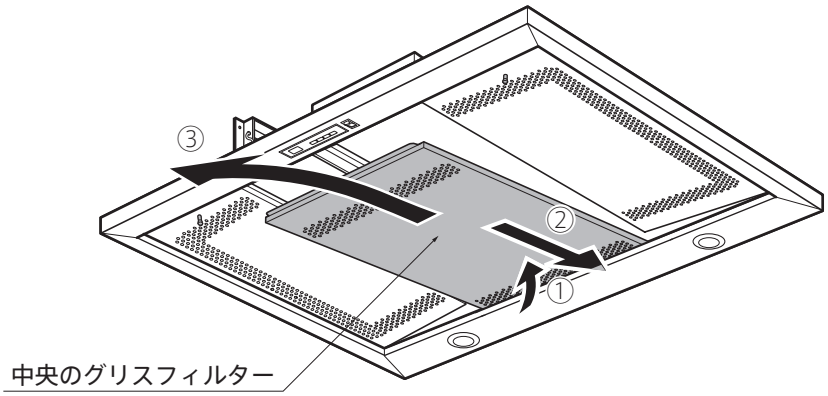
品　番	H
TRBM-FSB3526	260
TRBM-FSB3546Z	60～460

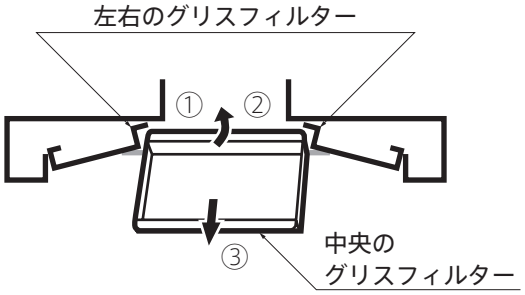
製品の取付け

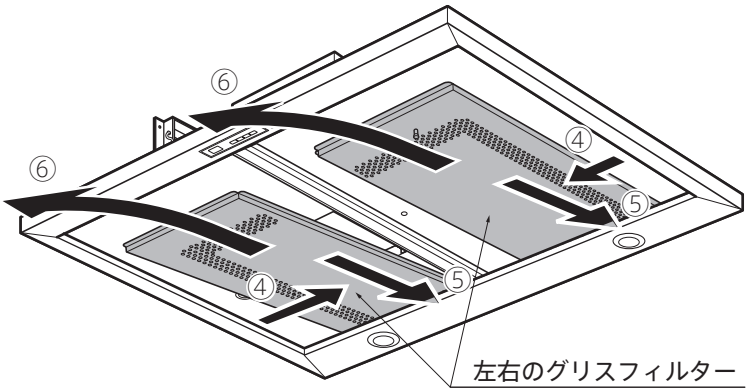
1　グリスフィルターの取り外し

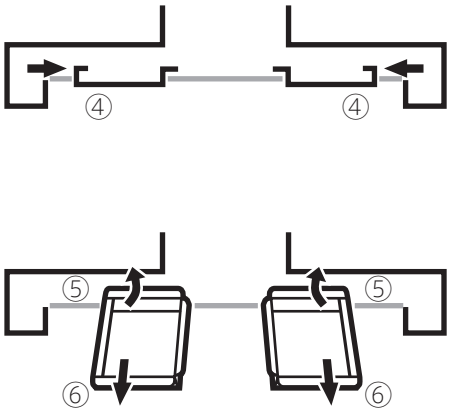
■間口１２００タイプの場合

・中央のグリスフィルターは、把手を持って左右のグリスフィルターを一緒に持ち上げながら、いったん奥へ押し込み、手前に引いて取り外します。
・左右のグリスフィルターは、把手を持って内側へ寄せてから、奥へ押し込み、手前に引いて取り外します。



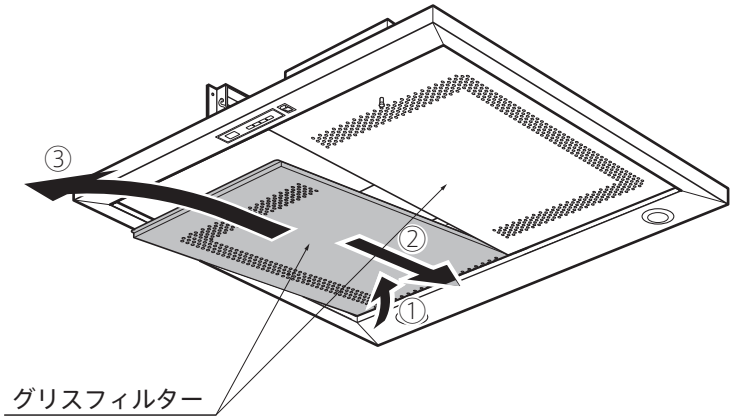


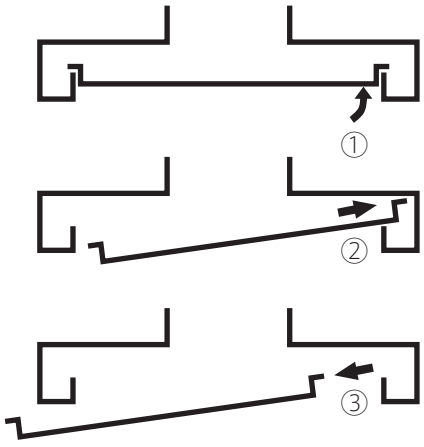




■間口９００タイプの場合

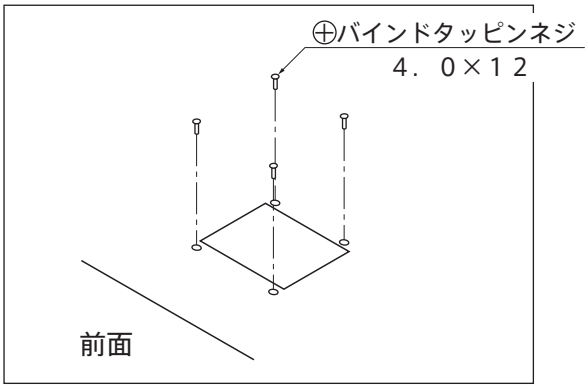
・グリスフィルターの把手を持って、いったん奥へ押し込み、手前に引いて取り外します。

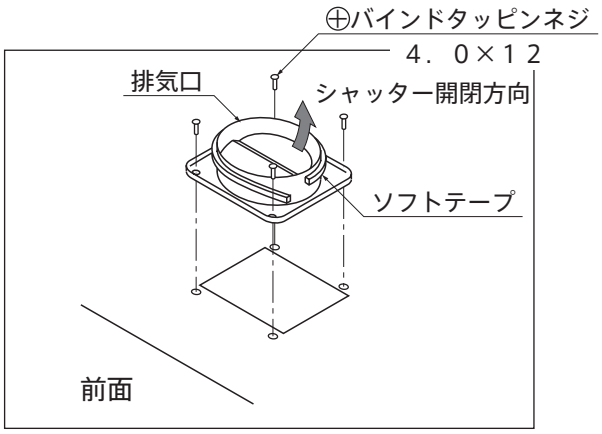




2　排気用部品の準備

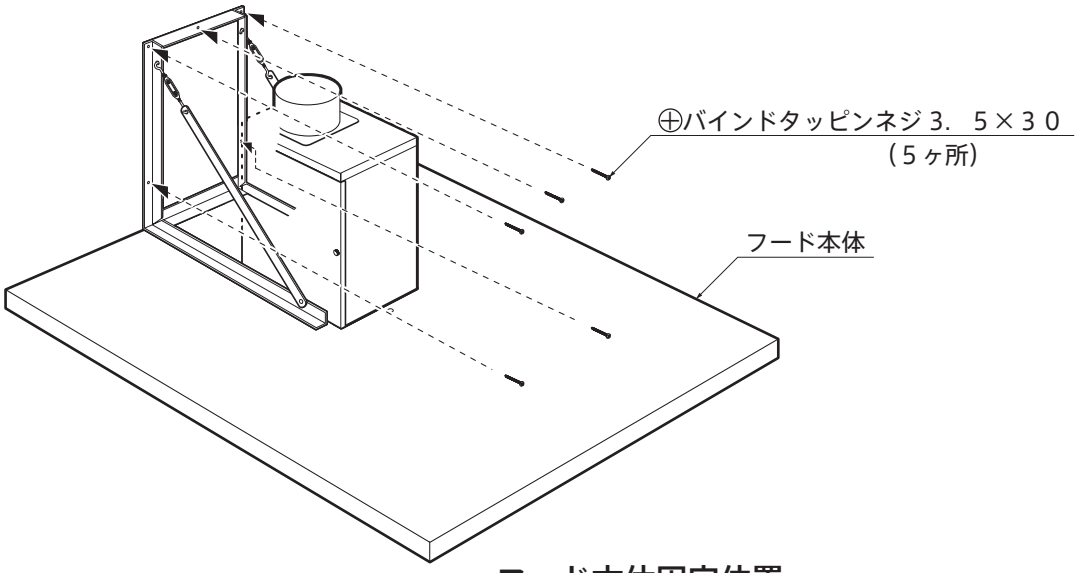
・シロッコファンを固定しているネジ（⊕バインドタッピンネジ４．０×１２）を外します。
・排気口にソフトテープを貼ります。
・さきほど外したネジ（⊕バインドタッピンネジ４．０×１２）にて、排気口を取付けます。
※排気口に付属の説明書に従い、シャッターの開閉方向に注意して取付けてください。



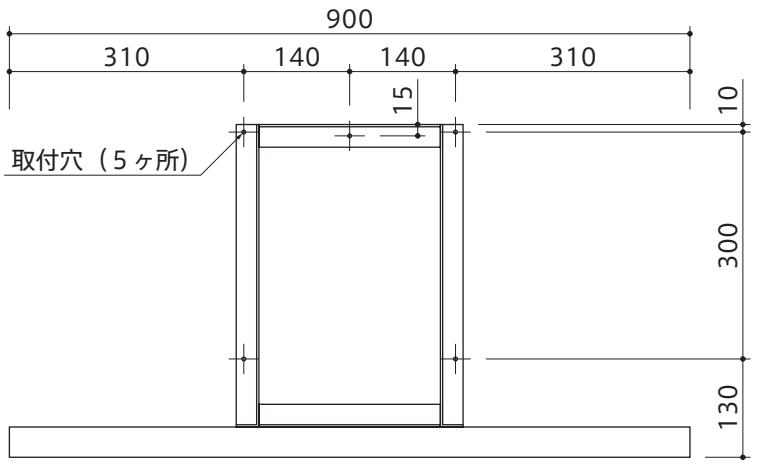


3　フード本体の取付け

・フード本体を壁に押し付けながら、取付穴（５ヶ所）より⊕バインドタッピンネジ３．５×３０にて固定します。

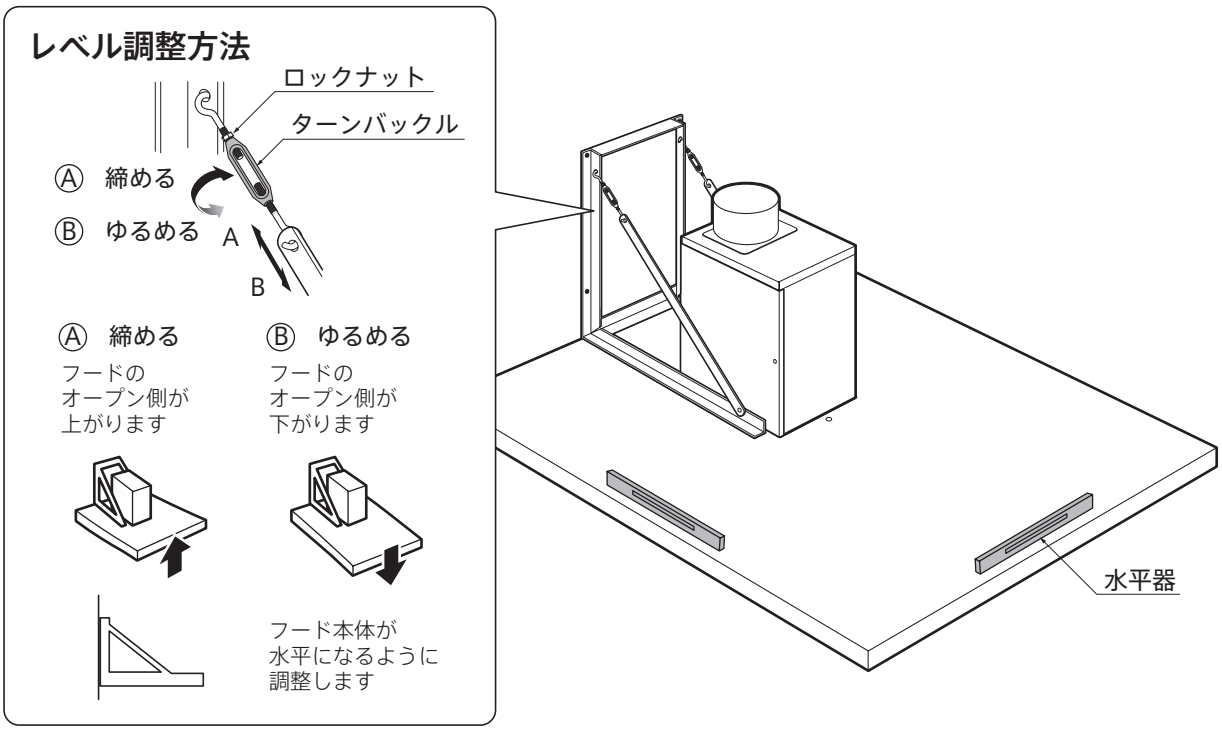


フード本体固定位置



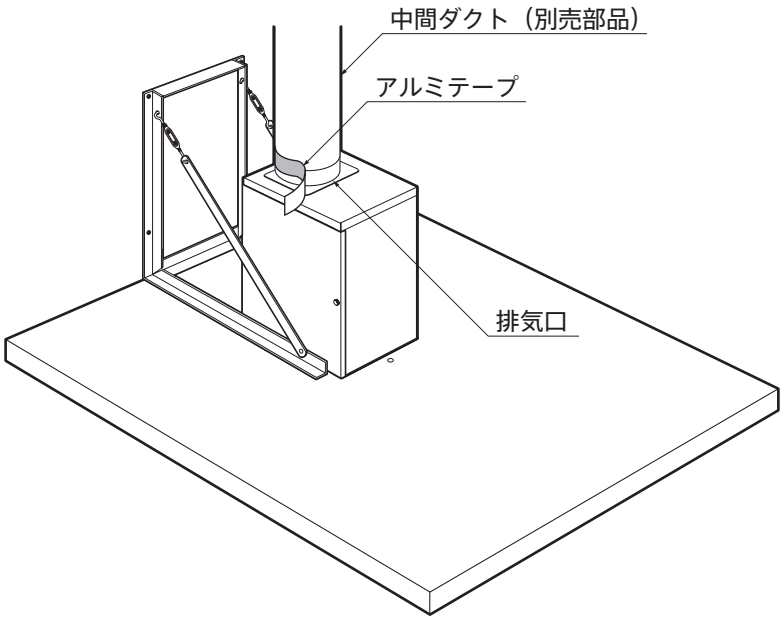
4　レベル調整

・ロックナットをゆるめます。
・フード本体のレベルを調整します。
　ターンバックルにてフード本体が水平になるように調整します。
・調整後、ロックナットを締めて固定します。



5　排気用部品の接続

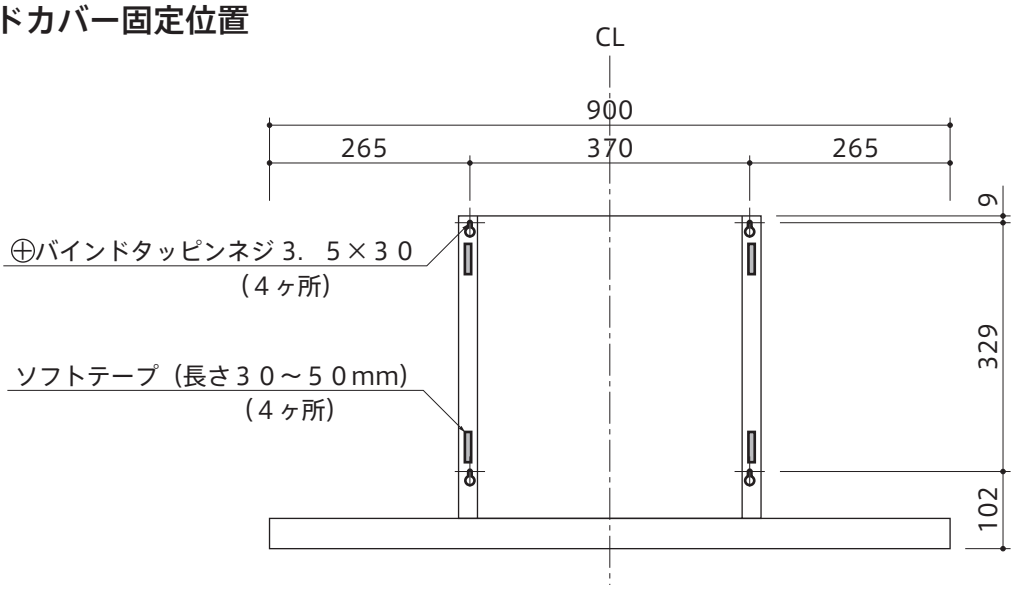
注意：テクスネジ等で排気口を固定する場合は、シャッターにネジが当たらないように固定してください。
・中間ダクトのソフトテープ貼り付け側を、排気ダクトに差し込みます。
・中間ダクトのもう片方を排気口に取付けます。
・風漏れ防止のため、アルミテープにてテーピングします。

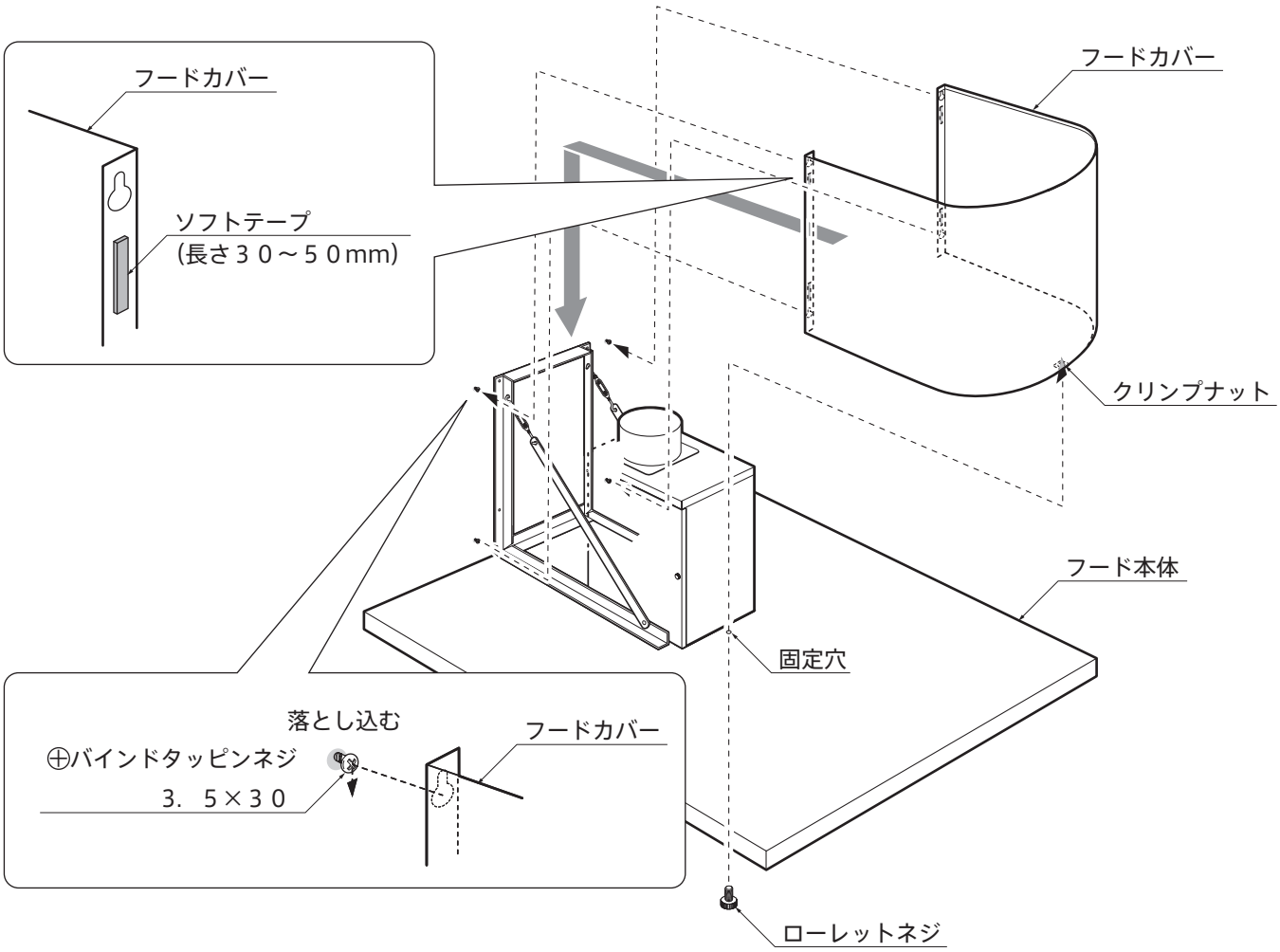


6　フードカバーの取付け

・フードカバーの壁面に接する面の取付穴付近（４ヶ所）に付属のソフトテープ（長さ３０～５０mm）を貼ります。
・フードカバー固定位置（４ヶ所）に⊕バインドタッピンネジ３．５×３０を２、３mm開けた状態までねじ込みます。
・フードカバーを⊕バインドタッピンネジ３．５×３０に引っ掛けます。
・フードカバー下部のクリンプナットの穴とフード本体の固定穴の位置を合わせ、ローレットネジにて固定します。

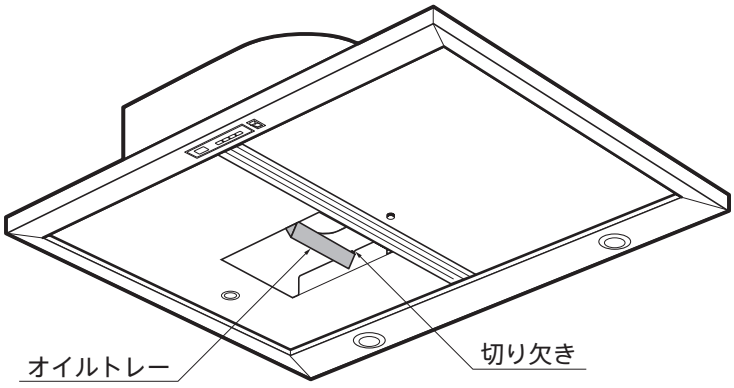
フードカバー固定位置

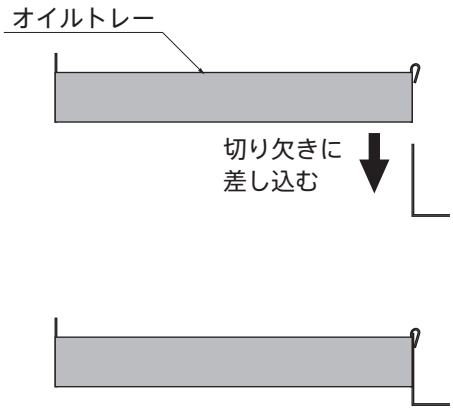




7　オイルトレーの取付け

・フード本体内側の切り欠き部分に合わせて、オイルトレーを取付けます。





8　グリスフィルターの取付け

・1で取り外した逆の手順でグリスフィルターを取付けます。

9　電源プラグの差し込み

・電源プラグをコンセントに差し込みます。

フード幕板の取付け（オプション）

※　上方、後方排気用です。
　　左右側方排気には取付けできません。
※　イラストはTRBM-FSB2526＊の場合を示し、TRBM-FSB3526＊の場合は形状が異なります。

1　壁面の指定位置に⊕トラスタッピンネジ３．５×２０にて金具を取付けます。
2　フード幕板を左右に広げて、金具と壁のすき間に差し込みます。
3　フード幕板をいっぱいまで下げて、フード本体上面に当てます。

図１

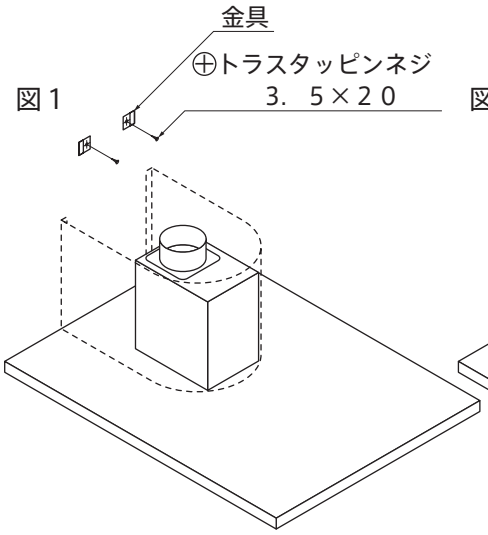


図２

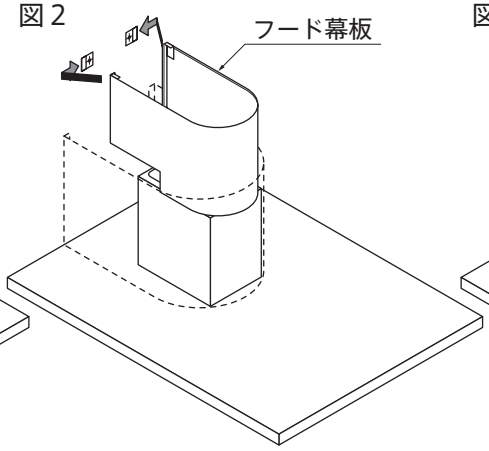
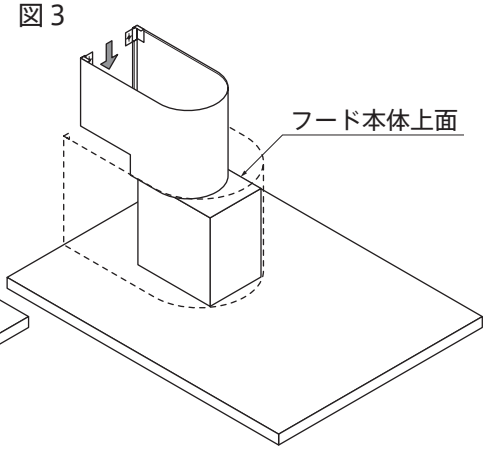


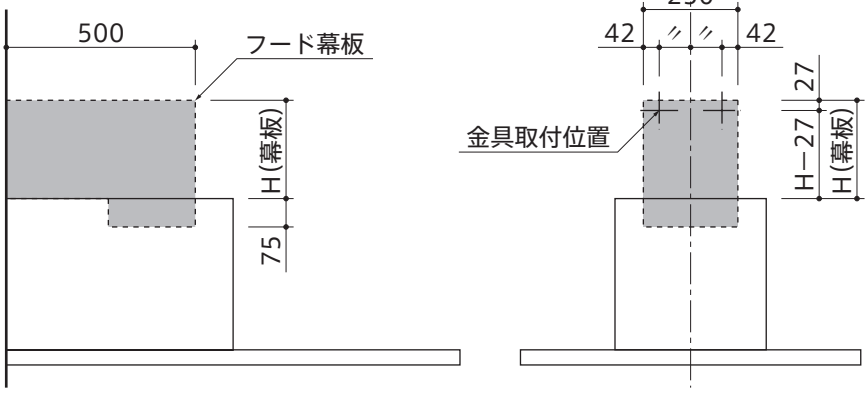
図３



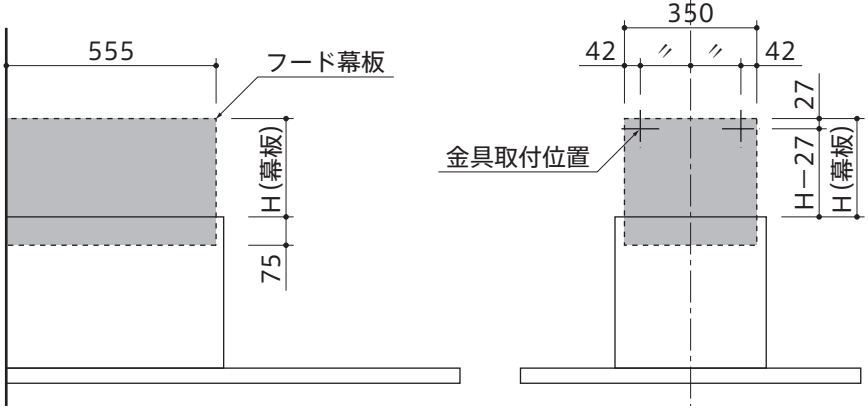
取付位置

［単位：mm］

品　番	H
TRBM-FSB2526	260
TRBM-FSB2546Z	60～460

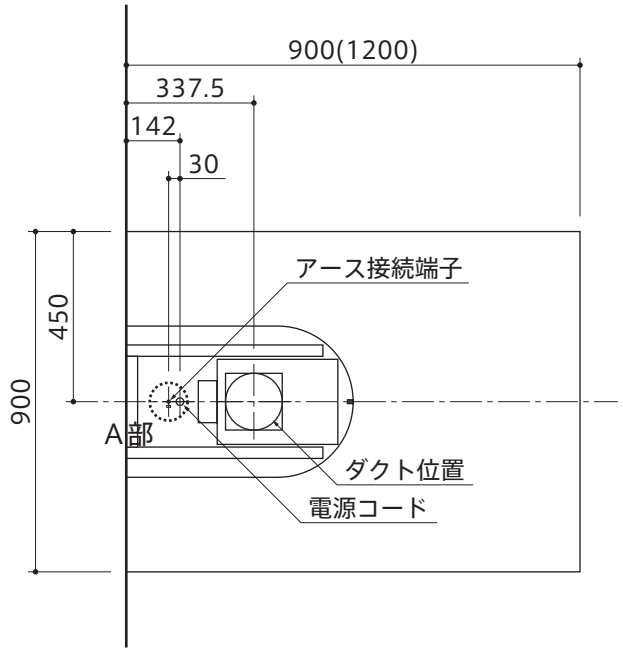


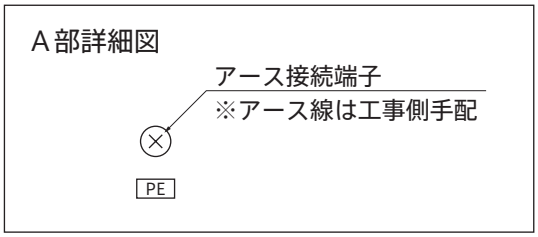
品　番	H
TRBM-FSB3526	260
TRBM-FSB3546Z	60～460

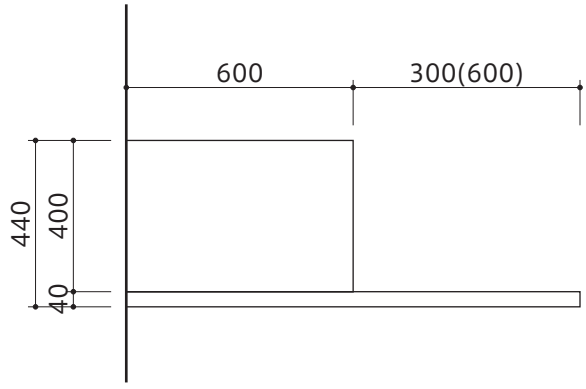


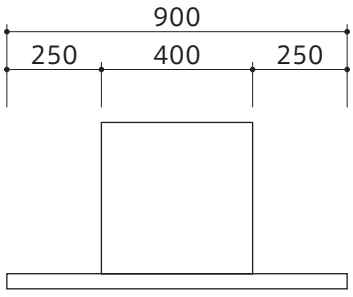
製品寸法図

※イラストはＬタイプを示し、Ｒタイプは対称となります。









取付・設置後の点検・清掃

・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
・スイッチを入れて動作を確認してください。スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。
・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

MEMO

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

快適なキッチンのススメ

トーヨーキッチンメンテナンス　www.tk-maintenance.com

TOYO KITCHEN STYLE 商品を気持ちよくご使用いただけるように、
トーヨーキッチンメンテナンスでは修理またはパーツ販売を承ります。

携帯からでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

トーヨーキッチン&リビング株式会社

〒107-0062　東京都港区南青山3-16-3
www.toyokitchen.co.jp

ユーザーサポートセンター
お問い合わせ　info@toyo1.toyokitchen.co.jp
東京 03-5771-1040　名古屋 052-709-1040　大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040　金　沢 076-264-1040　岡山 086-243-6111

P9WP-TRS210
13.6